教育関係諸団体が「あづま荘」及び「郡山会館」で会議をした場合、会議室使用料の助成を行った。

助成額　宿泊利用　一泊につき

「あづま荘」「郡山会館」「せあぶり荘」　1,500円

その他の施設　1,300円

会議室　「あづま荘」　5割

「郡山会館」　3割

区分	施設数	助成件数	助成額
県内	42	36,099件	49,652,900円
県外	9	1,781	2,315,300
計	51	37,880	51,968,200

③　海・山の家及びスキーの家開設助成

夏季期間中における健康増進を図るため、海・山の家を開設、また冬季にはスキーの家を開設し利用助成を行った。

助成期間　海・山の家　7月1日～7月30日

スキーの家　12月15日～3月31日

区分	会員	被扶養者	計
海の家（7ヵ所）	544人	568人	1,112人
山の家（5ヵ所）	292	207	499
スキーの家（2ヵ所）	356	154	510

④　人間ドック

任意継続会員を対象に短期人間ドックを実施した。

委託病院	当初予定人数	実施人数	互助会支出額
東北中央病院	350人	316人	13,767,488円

⑤　健康づくり事業

健康管理事業の充実を計るため、人間ドック対象外の若年会員を対象としてコンピューター処理による健康事業を実施した。昭和57年度からの3ヶ年計画で本年度は2年度目である。

対象者　昭和58年4月1日現在年齢が25歳から35歳までの会員　5,100人

調査票回収　4,058人

結果票送付　4,058人

⑥　研修旅行助成

国内、国外の名勝史跡の探勝及び地理的考察の研修を実施した。又、互助会30周年記念事業として中国研修旅行を実施した。

区分	参加者	助成人数	助成額
中国研修旅行	57人	51人	1人20,000円
国内研修旅行	260	172	1人10,000円
海外研修旅行（夏季）	18	15	1人20,000円
海外研修旅行（冬季）	15	9	1人20,000円
計	350	247	

⑦　尾瀬探勝会（13年目）

特別天然記念物「尾瀬」の動・植物について、専門家の指導により観察するため、探勝会を行った。

区分	実施期日	対象管内	参加者
第1回	昭和58年7月25日～27日	県北・相双管内	39人
第2回	〃　7月26日～28日	県北・会津・南会津管内	40
第3回	〃　7月27日～29日	県中・県南管内	38
第4回	〃　7月28日～30日	県中・いわき管内	38

⑧　フィールドワーク助成（7年目）

県内及び近隣県の文化財等を見学し、郷土の文化遺産に対する理解を深めるため、各教育事務所単位で実施した。

区分	実施期日	実施場所	参加者
県北	昭和58年8月12日	蔵のまち喜多方市	79人
県中	〃 58年8月19日	山形県上杉神社	92
県南	〃 58年8月7日	柳津虚空蔵尊	37
会津	〃 58年10月16日	湯川村勝常寺	74
南会津	〃 58年10月23日	田島町古峯神社	37
相双	〃 58年9月11日	三春町デコ屋敷	35
いわき	〃 58年9月11日	日本原子力発電㈱東海発電所	39

⑨　へき地通院費助成（14年目）

県人事委員会指定1級地以上のへき地校に勤務し、同一地域内に居住している会員及びその被扶養者が疾病治療のため医療機関に通院した場合交通費の助成を行った。

助成件数　561件

⑩　高度へき地会員図書購入助成（12年目）

県人事委員会指定の3級地以上のへき地学校に勤務する会員に対し、厚生事業の優遇策として、次のとおり図書券を購呈した。

贈呈者　80人　図書券　15,000円

⑪　永年勤続会員及び20年以上勤続退職会員に対し、その功績をたたえて図書券又は旅行券（額面20,000円）を贈呈した。

30年永年勤続会員　668人

20年以上勤続退職会員　59人

⑫　退職会員記念品贈呈

20年以上勤続して退職した会員及び死亡した会員に対し　永年にわたり互助会の発展に寄与した功績に感謝して記念品を贈呈した。

記念品　置時計　741名

⑬　冬季レクリエーション助成

冬季における会員の健康増進と相互親睦を図るため公認指導員のもとに、スキー講習会を行った。

区分	実施期日	場所	参加者
第1回	昭和59年1月14日～15日	吾妻国際天元台スキー場	80人
第2回	〃　1月28日～29日	国設蔵王高原坊平スキー場	80
第3回	〃　2月4日～5日	国設沼尻スキー場	39
第4回	〃　2月18日～19日	〃	37